

令和4年度奨学生等募集

問 教育総務課課総務係

☎内線348

○市就学一時金

(大学・専修学校)

【資格】

学生に学資を調達する次の要件を備えた人(保護者)

①本市に住所を有する人

②学生が大学または専修学校に

令和4年度に入学予定の人

③経済的に困っている人

【貸与金額(無利子)】

30万円

【申込期間】

・第一期募集

2月1日(火)～14日(月)

・第二期募集

2月15日(火)

～3月31日(木)

※早急に貸与を希望する

人は、第一期募集に応募

してください。

○市奨学生(高校以上)

【資格】

4月1日から放課後児童健全育成事業(学童保育)の利用を希望する人(現在利用している人も含

みます)は、必要な書類を申込場所および各児童クラブに用意してありますので、次の期間内にお申し込みください。

【申込期間】

2月14日(月)～3月18日(金)

【申込場所】

子育て・こども課、福島支所、鷹島支所

【利用対象】

保護者が労働などの理由により昼間家庭にいない児童

※定員を超過するなど、希望する児童クラブを利用できない場合があります。

※詳しくは、子育て・こども課にお問い合わせください。

問 子育て・こども課・こども未来係

☎内線150

令和4年度放課後児童健全育成事業(学童保育)

①本市に住所を有する人およびその子弟

②高等学校以上の学校に令和4年度に入学または在学中の人

③経済的に困っている人

【貸与金額(月額・無利子)】

高等学校：1万5千円

大学・専修学校：3万円

【申込期間】

3月14日(月)～4月15日(金)

【申込場所】

子育て・こども課、福島支所、鷹島支所

【利用対象】

保護者が労働などの理由により昼間家庭にいない児童

※定員を超過するなど、希望する児童クラブを利用できない場合があります。

※詳しくは、子育て・こども課にお問い合わせください。

問 学校教育課指導管理係

☎内線347

学校の長期休業日および学期の変更について

問 学校教育課指導管理係 ☎内線 347

松浦市教育委員会では、松浦市内の全ての小・中学校において、年間を通して、ゆとりある教育課程を編成し、子どもたち一人ひとりの学びを保障し、楽しく、安全・安心な学校生活とするために、令和4年度から長期休業日および学期を変更します。

【長期休業日の変更】

◆学年末・始休業日(春休み)を1日間延長します。【※3月25日～4月6日】

⇒1学期始業式が4月7日になります。

◆夏季休業日(夏休み)を7日間短縮します。【※7月21日～8月24日】

⇒2学期始業式が8月25日になります。

【学期の変更】

◆第1学期 4月1日～8月31日 ⇒ 4月1日～8月24日

◆第2学期 9月1日～12月31日 ⇒ 8月25日～12月31日

市役所からのお知らせ

令和4年度市内小・
中学校就学校の変更

こころの健康に関する
講演会を開催します

問 学校教育課学事研修・
体育保健係 ☎内線342

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線129

令和4年度に市内小・
中学校に入学予定の児童
生徒がいる家庭へ、現住
所地の学校を指定した「入
学通知書」を送付してい
ます。

もし、転居予定、病気な
どの身体的理由、そのほか
教育的配慮を要する理由な
どで就学校の変更を希望す
る場合は、右記の問合せ先
へご相談ください。

※在学中の児童生徒につい
ても、同様の相談があり
ましたら、お問い合わせ
ください。



みください。
問合せ先までお申し込

【申込方法】

【申込期限】2月28日(月)

【参加費】無料

臨床心理士 高野光広さん

室「のんさん」

○講師 長崎家庭児童相談

○演題 「自分の心を知り、
相手の心に寄り添う」

【会場】松浦市保健センター
(すこやか青プラザ3階)

【日時】3月5日(土)

午後1時30分～3時
(受付・午後1時)

さまざまなおこころの問
題について学び、自分自
身や周りの人達の心身の
健康づくりに役立ててみ
ませんか。

親子で一緒に楽しく遊ぼう！

問 子育て・子ども課 子育て支援係 ☎内線148

最近ではスマートフォンやゲームなど、子どもにとって魅力的な遊びが増えてきていますが、双方向の関わりを楽しむことが、子どもの成長に不可欠です。人と関わることで、コミュニケーション能力や協調性などが育っていくので、ぜひ親子で楽しく遊ぶ時間をつくってみてください。

①カルタ

言葉を聞き、絵や文字を想像し、想像したものに合ったカードをとるため、目や耳、手、頭を使う良い遊びです。親や兄弟と一緒にカルタで遊ぶことで、ルールを守ることや人の話に耳を傾けることなどコミュニケーション能力が育ちます。



まだ字が読めないお子さんには、読み札にとらわれずに、読み手が工夫して、絵探しとして楽しむこともできます。枚数が多いと難しいため、初めは少ない枚数から遊んでみてみましょう。

②しりとり

楽しみながら語彙を増やすことができる言葉遊びの代表です。親や兄弟からたくさんの言葉を聞くことで、新しい言葉を吸収していきます。また、答えられた嬉しさや伝え合う楽しさを味わうことで、言葉を表現する意欲が高まりコミュニケーション能力も育ちます。「難しい言葉を知ってるね」などと褒めながら、楽しく遊びましょう。



語彙力がついてきたら、「食べ物だけ」「3文字で」など限定のしりとりをすることもできます。また、「まるいもの」「か」がつくものなどお題を決めて、たくさんの言葉を集めるゲームもオススメです。